

兵匪の蜂起に對し わが居留民一掃を要請

各地で大會を開き決議して 軍司令部に續々と送達

居留民の安全を確保し、兵匪の蜂起に對し、わが居留民一掃を要請する決議が、各地で開かれた大會で、軍司令部に續々と送達されている。この決議は、居留民の安全を確保し、兵匪の蜂起に對し、わが居留民一掃を要請するものである。各地で開かれた大會では、居留民の安全を確保し、兵匪の蜂起に對し、わが居留民一掃を要請する決議が、軍司令部に續々と送達されている。

凍雪を攀登り 敵陣に飛び込む

群がる兵匪團中に突貫し 戦死した奥村小隊長

「奥村小隊長は、凍雪を攀登り、敵陣に飛び込み、群がる兵匪團中に突貫し、戦死した。奥村小隊長は、凍雪を攀登り、敵陣に飛び込み、群がる兵匪團中に突貫し、戦死した。



馬賊と變つて 兵變を起す

騒然たる吉敷地方

「吉敷地方は、馬賊と變つて、兵變を起す。騒然たる吉敷地方。吉敷地方は、馬賊と變つて、兵變を起す。騒然たる吉敷地方。

故上等兵 葬儀執行

十八日遺骨 を郷里へ

「故上等兵の葬儀執行。十八日遺骨を郷里へ。故上等兵の葬儀執行。十八日遺骨を郷里へ。

板倉少佐ら 遺骨東京着

遺骨東京着

「板倉少佐ら遺骨東京着。遺骨東京着。板倉少佐ら遺骨東京着。遺骨東京着。

更に取調べて 事件を明かにす

マリア殺しの一件書類 大府審判院に移る

「更に取調べて事件を明かにす。マリア殺しの一件書類大府審判院に移る。更に取調べて事件を明かにす。マリア殺しの一件書類大府審判院に移る。

機密の神秘の手品

それが関く景品引換所

「機密の神秘の手品。それが関く景品引換所。機密の神秘の手品。それが関く景品引換所。

暮を 迎へる

くしー營兵の山龍

「暮を迎へる。くしー營兵の山龍。暮を迎へる。くしー營兵の山龍。

滿洲部隊補充員 けさ東京を出發

秩父宮殿下を初め 驛頭を埋めた群集

「滿洲部隊補充員。けさ東京を出發。秩父宮殿下を初め、驛頭を埋めた群集。滿洲部隊補充員。けさ東京を出發。秩父宮殿下を初め、驛頭を埋めた群集。

省府を占領し 新聞社を破壊す

南京行を阻止されて怒った 太原學生團の暴動

「省府を占領し、新聞社を破壊す。南京行を阻止されて怒った太原學生團の暴動。省府を占領し、新聞社を破壊す。南京行を阻止されて怒った太原學生團の暴動。

嫁を毆殺した 鬼姑の裁判

サバリー一審を罰した

「嫁を毆殺した鬼姑の裁判。サバリー一審を罰した。嫁を毆殺した鬼姑の裁判。サバリー一審を罰した。

兵匪の逆襲で 公太保危し

奉天から應援急行

「兵匪の逆襲で公太保危し。奉天から應援急行。兵匪の逆襲で公太保危し。奉天から應援急行。

行がけの駐貨に 強盗を働いた二人組

風雲の満洲に行く男

「行がけの駐貨に強盗を働いた二人組。風雲の満洲に行く男。行がけの駐貨に強盗を働いた二人組。風雲の満洲に行く男。

赤坊の空息 麻雀界廓清のため

疾風迅雷の大手入

「赤坊の空息。麻雀界廓清のため。疾風迅雷の大手入。赤坊の空息。麻雀界廓清のため。疾風迅雷の大手入。

耳寄りな話 官吏減俸取止め

内閣の人事と政策

「耳寄りな話。官吏減俸取止め。内閣の人事と政策。耳寄りな話。官吏減俸取止め。内閣の人事と政策。

容赦せぬ 麻雀賭博は

容赦せぬ

「容赦せぬ麻雀賭博は。容赦せぬ。容赦せぬ麻雀賭博は。容赦せぬ。

旅客機航路 凍死

凍死

「旅客機航路凍死。凍死。旅客機航路凍死。凍死。

科子供の日 年末は休み

年末は休み

「科子供の日。年末は休み。年末は休み。科子供の日。年末は休み。

沈没破損六隻 死者九名

沈没破損六隻

「沈没破損六隻。死者九名。沈没破損六隻。死者九名。

平山政十氏 領事となる

領事となる

「平山政十氏。領事となる。領事となる。平山政十氏。領事となる。

大末 大強 出賣

大見拾七圓各種
切品拾七圓各種
店器樂口山
目丁二町本城京
番三三三局本話電

三越の商品券

贈るに便利
受けて重寶
本店二
お正月重宝
お正月重宝
お正月重宝

耳鼻咽喉科診察

耳鼻咽喉科診察
耳鼻咽喉科診察
耳鼻咽喉科診察

カフエー・バロン

十七日新築開業
カフエー・バロン
カフエー・バロン

煤煙防止に白煙炭

煤煙防止に白煙炭
煤煙防止に白煙炭
煤煙防止に白煙炭

耳鼻咽喉科診察

耳鼻咽喉科診察
耳鼻咽喉科診察
耳鼻咽喉科診察

カフエー・バロン

十七日新築開業
カフエー・バロン
カフエー・バロン

煤煙防止に白煙炭

煤煙防止に白煙炭
煤煙防止に白煙炭
煤煙防止に白煙炭

閑院元帥宮殿下 參謀總長を御内諾

陸軍一致の希望で 来る廿一日親補式



閑院元帥宮殿下
参謀總長御内諾

閑院元帥宮殿下は、参謀總長を御内諾され、来る廿一日親補式に出席される。殿下は、陸軍一致の希望で、参謀總長を御内諾され、来る廿一日親補式に出席される。殿下は、陸軍一致の希望で、参謀總長を御内諾され、来る廿一日親補式に出席される。

政府の公債一本主義と 公債市價維持の對策

更に消化方法改善のため 關係法規改善の意圖

一時を糊塗せんとする 驚くべき欺瞞政策

大義内閣の豫算大綱に對する 民政黨の反對意見

拓務省存置 その他の事項

臨時閣議に於て承認

拓務省存置の件は、臨時閣議に於て承認された。その他の事項は、臨時閣議に於て承認された。

金兌換停止 勅令公布

西園寺公望 昨来少康

金兌換停止の勅令は、昨日公布された。西園寺公望は、昨来少康である。

正副總裁の 異動を見越す

あはたしい空氣の 満鐵社内

正副總裁の異動を見越す。あはたしい空氣の満鐵社内。

滿蒙總督 實現せん？

初代總督には 南大將を推さん

滿蒙總督の實現せん？初代總督には南大將を推さん。

學良副司令を辭任 邊防掃匪司令に任命

學良の免職は全く拔打的 下野通電起草中

學良副司令を辭任、邊防掃匪司令に任命。學良の免職は全く拔打的、下野通電起草中。

朝鮮火災を 脱退に導け

協定違反も暴露した 火保率反對座談會

朝鮮火災を脱退に導け。協定違反も暴露した火保率反對座談會。

減奉天省長から 就任の布告を發す

芳澤外相に 軍部は不満

減奉天省長から就任の布告を發す。芳澤外相に軍部は不満。

百六十餘名が 晴れの南京入り

廣東派黃金時代を現出 蔣介石郷里に

百六十餘名が晴れの南京入り。廣東派黃金時代を現出、蔣介石郷里に。

同志に訴ふ 富田氏聲明

錦州軍に 撤退命令

同志に訴ふ、富田氏聲明。錦州軍に撤退命令。

藤沼庄平氏 復任を辭退す

信通少女 會

藤沼庄平氏復任を辭退す。信通少女會。

林總領事 伯國大使に

樺太長官更迭 岸本正雄

林總領事伯國大使に。樺太長官更迭、岸本正雄。

司法官異動 牧野院長の 退職に伴ふ

奇玉縣知事 篠原氏に決定

司法官異動、牧野院長の退職に伴ふ。奇玉縣知事、篠原氏に決定。

語漫平太

富山房 讀書

語漫平太。富山房、讀書。

富山房 讀書

に受身は禁物

富山房、讀書。に受身は禁物。

富山房

讀書

富山房、讀書。

富山房

讀書

富山房、讀書。

富山房

讀書

富山房、讀書。

金貨兌換の
停止

金貨兌換の
停止

併し結局は同氏の統制下に
今議會に臨むと見らる

併し結局は同氏の統制下に
今議會に臨むと見らる

英國マクミラン

英國マクミラン

上院で愈賛否を決す

上院で愈賛否を決す

關する

關する

政府で考慮

政府で考慮

本

本

その條約發生の經

その條約發生の經



新舊警視總監の事務引継ぎ

學良から國民政府

學良から國民政府

錦州撤退に關し

錦州撤退に關し

2017年12月

2017年12月

府對

府對

かゝる

かゝる

即ち開港

即ち開港

日本から輸出
つよ、哥

日本から輸出
つよ、哥

偽証の調査にられば

偽証の調査にられば

1

1

100

100

は誰にも解るやうに、政治家、實業家初め多くの人々の経験不足なる立憲位制の正し、意義を説明し、それが世界的に國政じつとあ

は誰にも解るやうに、政治家、實業家初め多くの人々の経験不足なる立憲位制の正し、意義を説明し、それが世界的に國政じつとあ

[illegible]


バクキン懷爐

まゐらせそろ


そもじ標の懷爐へ
 温かき御の直ぐ
 きつと抱かせ給
 はゞ御しくと
 先は温めかしく

萬國で實用向き
 産にも認はれる
 お池物に河り

御橋自小形あり
 可成り御用なり



6-38



日本共立火災保險株式會社

資本金 五百萬圓

當會社は確信を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
 賞付金は恒損失を公平且つ迅速に支拂可申候
 電話又は御一報次第社員參上可仕候

本館出張所 社
 東京市京橋區東區西六丁目三番地五
 取願取付便
 原 錦 吾
 出張所長 三銅次郎

所轄内代理店
 京都 大阪 神戶 名古屋 東京 横濱 千葉 さいたま 水戸 宇都宮 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 大分県 熊本県 鹿儿岛県 沖縄県

いって亡びるか? このまゝ衰へ
田原鎮町一ノ二
宿屋下三三八
改善社
振替口座五九三九番

る?

資本金 壹千五百萬圓

株式會社 **十八銀行京城支店**

同 新龍山支店
同 龍山支店

京都府先町一丁目電話掛出一八番

著二雄本高

經濟國難の真相

日本はどうなる？何故国難は開戦一瞬間に爆発したか？その原因を追究し得たか？本書はこれ
を徹底的に究明すべく努めて平易に内外経済情勢の山手峰頂と崖底とを得る事ができ、それらを並べて凡そ
抽眼を切放さずして、野村胡堂の明治の正統、必然根本の対策を明示し、手にする如
く其の真相を明かにす。立論正確無比空前の快書である。

金再禁止と

日本經濟の大轉換

本書は「金再禁止」の必要を説き、金再禁止により一大轉換を來せる我經濟
界を徹底的に究明し明確に其の方向を指示する唯一の活きた經濟教科書である。●當時世界情勢
の變遷を詳述し、我が國の地位を如何に保持すべきかを論じ、金再禁止の真
の意義を述べ、先づ本書によつて明確なる知識を備へられよ。

忽五萬突破

定價 十圓
銀錢 十五圓

發行所 東京市京橋區立命館出版部

本町署員に逮捕さる

受け受に安て贈

ASAHI

ASAHI

糖尿病の方へ

前京府知事等京都市長長岡淵太郎閣下御親族
介せらる高名士等其全火災の結果を世に紹
介せらる京都市平野神社前上る青木
幸太郎氏分譲の糖尿草に依り小生も全快數年
を経るも再發せず彼の効果偉大なるを認め
茲に推奨す

京政府平洞二〇中吉陸哉
該藥の御此話司申上に付御遠慮なく御申出被
下度候(説明送呈)

出店の日記
多量に
高橋と糖の野村一商店
三つ角 西 寺井坊兵衛商店
五つ角 電本 〇 庄兵衛二八にた

ASAHI

ASAHI

別働隊
所屬した

受け受に安て贈

ASAHI

ASAHI

糖尿病の方へ

前京府知事等京都市長長岡淵太郎閣下御親族
介せらる高名士等其全火災の結果を世に紹
介せらる京都市平野神社前上る青木
幸太郎氏分譲の糖尿草に依り小生も全快數年
を経るも再發せず彼の効果偉大なるを認め
茲に推薦す

京政府平洞二〇中吉陸哉
該藥の御世話司申上に付御遠慮なく御申出被
下度候(説明送呈)

出店の日記
多量に
高熱と糖の増加は一際店
三つ店 西 寺井坊兵衛商店
五 坂合二八に在り

ASAHI

ASAHI

加へて塲所遊は興行元を立
となく遂にこの一年は不振
につて終結された

劇期的作品としてトッキー「マダ
ムと女房」田中絹代主演を世に送
イン

受け受に安て贈

ASAHI

ASAHI

糖尿病の方へ

前京府知事等京都市長長岡淵太郎閣下御親族
介せらる高名士等其全火災の結果を世に紹
介せらる京都市平野神社前上る青木
幸太郎氏分譲の糖尿草に依り小生も全快數年
を経るも再發せず彼の効果偉大なるを認め
茲に推奨す

京政府平洞二〇中吉陸哉
該藥の御此話司申上に付御遠慮なく御申出被
下度候(説明送呈)

出店の日記
多量に
高橋と糖の野村一商店
三つ角 西 寺井坊兵衛商店
五つ角 電本 〇 庄兵衛二八にた

ASAHI

ASAHI

加へて塙所轄は興行元を露
となく遂にこの一年は不振
つて終結された

劇期的作品として「
ムと女房」田中絹代

糖尿の方へ

前京府知事等郡市長長湯淵太郎閣下御親族
介せらる高名士ある其全火災の結果を世に紹
告せられ分譲の糖果草に依り小生も全快敷年
辛大郎氏再診せず彼の効果偉大なるを認め
姪に推奨す

京政庁平洞二〇中吉陸哉
該藥の御此話可申上ニ付御遠慮なく御申出被
下度候（説明遺呈）

東京

出世の昌星
多財なり
三萬餘の糖の粉は一箱店ト

西宮拓朗小幡北入
寺井邦兵衛商店
電本（五）共庄六八に在り

一ツマダ
多世に送
は空、重を盛りにすぎない、蒼白き
インテリの憐みをそのまゝ移して

受け受に安て贈

ASAHI
ASAHI
ASAHI

東京府知事等都市長島淵銀太郎閣下御親族
介せらる高名士ある其全火災靈驗の結果を世に紹
幸大郎氏分譲の糖尿草に依り小生も全快數年
を経るも再發せず彼の効果偉大なるを認め
茲に推薦す

京政庁平洞二〇中吉陸哉
該藥の御此話司申上に付御遠慮なく御申出被
下度候(説明遺呈)

糖尿病の方へ

患部の日記
多量な水を飲む
一週間程の間は一日一回だけ

三つ原町西 寺井邦兵衛商店
電話九八 電本(五)庄松久二八に在り

ASAHI
ASAHI
ASAHI

四十一萬人

[illegible]

▲甚だ勝手ながら
お願い申し上げます

糖尿の方へ

前京府知事等郡市長長湯淵太郎閣下御親族
介せらる高名士ある其全火災の結果を世に紹
告せられたりある京都市平野神社前に上る青木
幸次郎氏分譲の糖果草に依り小生も全快數年
を経るも再發せず彼の効果偉大なるを認め
茲に推薦す

京政庁平洞二〇中吉陸哉
該藥の御此話司申上に付御遠慮なく御申出被
下度候(説明遺呈)

東京

出版部の日記
多量な文書が
一萬餘本の貯蔵は、一庫あり

三つ角町 西寺井坊兵衛商店
五番地 電話二八七九に於て

りはい
ん毒
病専

受け受に安て贈

ASAKURA

ASAKURA

糖尿の方へ

前京府知事等郡市長長島淵太郎閣下御親族
介せらる高名士ある其全火災の結果を世に紹
告せられたりある京都市平野神社前上る青木
幸次郎氏分譲の糖菓草に依り小生も全快數年
を経るも再發せず彼の効果偉大なるを認め
茲に推薦す

京政庁平洞二〇中吉陸哉
該藥の御此話可申上に付御遠慮なく御申出被
下度候（説明送呈）

出陣の日也
多珍なり
一萬餘枚の郵便は一通附し

三つ組町 西寺井坊兵衛商店
五丁目 電本（市立北二八）に在り

受け受に安て贈

ASAHI

ASAHI

糖尿病の方へ

前京府知事等都市長島淵銀太郎閣下御親族
介せらる高名士ある其全火災の結果を世に紹
告せられたりある京都市平野神社前上る青木
幸次郎氏分譲の糖尿草に依り小生も全快數年
を経るも再發せず彼の効果偉大なるを認め
茲に推薦す

京政府平洞二〇中吉陸哉
該藥の御此話司申上に付御遠慮なく御申出被
下度候(説明連呈)

出治の目録
多量たる
一、糖尿病の初期は、一應店ト
一、糖尿病の初期は、一應店ト
一、糖尿病の初期は、一應店ト

三つ角 西 寺井兵衛商店
東京丸の内 電本 〇五九六二八に在る

ASAHI

ASAHI

ASAHI

